



2021年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年6月10日

上場会社名 株式会社イムラ封筒 上場取引所 東
 コード番号 3955 URL <https://www.imura.co.jp>
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)井村 優
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員管理本部長 (氏名)食野 直哉 (TEL)06(6586)6121
兼経営企画部長

四半期報告書提出予定日 2020年6月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年1月期第1四半期の連結業績(2020年2月1日~2020年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期第1四半期	5,965	△2.4	445	78.0	461	82.2	259	68.8
2020年1月期第1四半期	6,113	1.9	250	46.8	253	38.4	153	△19.3

(注) 包括利益 2021年1月期第1四半期 114百万円(△10.3%) 2020年1月期第1四半期 127百万円(△25.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年1月期第1四半期	25.62	25.40
2020年1月期第1四半期	14.89	14.76

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年1月期第1四半期	19,288	13,553	70.0
2020年1月期	18,009	13,591	75.2

(参考) 自己資本 2021年1月期第1四半期 13,502百万円 2020年1月期 13,540百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年1月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2021年1月期	—				
2021年1月期(予想)		0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年1月期の連結業績予想(2020年2月1日~2021年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,800	2.7	720	0.2	760	0.0	540	8.8	53.32
通期	24,000	2.5	900	33.3	950	25.5	650	29.6	64.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年1月期1Q	10,729,370株	2020年1月期	10,729,370株
2021年1月期1Q	614,829株	2020年1月期	612,429株
2021年1月期1Q	10,116,341株	2020年1月期1Q	10,314,503株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についての注意)

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、本資料の発表日現在において経済環境や事業計画等に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費増税による個人消費の落ち込みや新型コロナウイルスの世界的な流行拡大により、インバウンド需要の消失や消費行動を自粛する動きが強まるなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの事業領域に影響を及ぼす郵便及びメール便市場においては、普通通常郵便物及びメール便の取扱数量は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、減少幅を拡大させており、また、ダイレクトメール市場の動向も大幅な縮小に転じており、当社グループを取り巻く環境は厳しい状況で推移いたしました。一方で、「Stay Home」による外出自粛等により、アパレル通販やB to B 通販が堅調な動きを示すなど、包材関連需要の拡大が期待されます。

このような情勢のもと、当社グループは、「Give & Give & Give (全ての人に最高の付加価値を届け続ける)」をテーマに掲げ、お客様に満足いただけるソリューションサービス分野への取り組みを、全社を挙げて進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は59億65百万円（前年同期比2.4%減）と減収になりました。損益面につきましては、今回のコロナ禍への対応として変動労務人件費・出張旅費等の販売管理費の削減や前期より計画しておりました生産体制の見直しによる合理化（人員配置の見直し・機械設備の最適配置等）や運搬費の削減等徹底的なコスト削減を行いました。さらに収益性重視の施策の浸透効果により収益性が大きく改善された結果、営業利益は4億45百万円（前年同期比78.0%増）、経常利益は4億61百万円（前年同期比82.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億59百万円（前年同期比68.8%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(パッケージソリューション事業)

官需が発生するものの、経済活動停滞に伴い需要が後退するなかで、売上高は45億34百万円（前年同期比5.7%減）と減収になりました。損益面では、前述の業務効率の向上や徹底したコスト削減に加え、収益性重視の施策が浸透した結果、営業利益は3億19百万円（前年同期比77.5%増）となりました。

(メーリングサービス事業)

新規取引先の拡大並びに既存取引先への深耕活動に加え、一部官需の取り込みもあって、売上高は8億76百万円（前年同期比1.4%減）と前期並みとなりました。損益面では、事業領域の拡大、特に企画・デザイン分野への参入により、営業利益は87百万円（前年同期比65.9%増）となりました。

(その他)

システム関連の拡販や子会社における封入機の販売が好調であったことなどにより、売上高は5億54百万円（前年同期比33.7%増）となり、営業利益は36百万円（前年同期比135.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ12億78百万円増加して192億88百万円となりました。これは主に、現金及び預金が増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ13億16百万円増加して57億34百万円となりました。これは主に、短期借入金が増加したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ38百万円減少して135億53百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が減少したことによるものです。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ5.2ポイント低下して70.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,344	3,835
受取手形及び売掛金	3,627	3,491
電子記録債権	672	541
商品及び製品	565	596
仕掛品	243	321
原材料及び貯蔵品	512	483
その他	349	447
貸倒引当金	△9	△9
流動資産合計	8,304	9,707
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,491	1,426
機械装置及び運搬具（純額）	1,919	1,880
土地	3,655	3,639
その他（純額）	367	400
有形固定資産合計	7,433	7,347
無形固定資産	60	66
投資その他の資産		
投資有価証券	1,071	897
退職給付に係る資産	552	537
その他	623	767
貸倒引当金	△36	△36
投資その他の資産合計	2,211	2,166
固定資産合計	9,705	9,580
資産合計	18,009	19,288

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,184	1,067
電子記録債務	1,205	1,326
短期借入金	—	830
未払法人税等	180	236
賞与引当金	462	723
その他	1,004	1,163
流動負債合計	4,036	5,348
固定負債		
退職給付に係る負債	77	78
資産除去債務	120	120
その他	184	186
固定負債合計	381	386
負債合計	4,418	5,734
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,197	1,197
資本剰余金	1,366	1,366
利益剰余金	10,292	10,400
自己株式	△324	△324
株主資本合計	12,533	12,640
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	317	199
退職給付に係る調整累計額	689	662
その他の包括利益累計額合計	1,007	861
新株予約権	37	37
非支配株主持分	13	13
純資産合計	13,591	13,553
負債純資産合計	18,009	19,288

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年2月1日 至2019年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年2月1日 至2020年4月30日)
売上高	6,113	5,965
売上原価	4,713	4,458
売上総利益	1,400	1,507
販売費及び一般管理費	1,150	1,061
営業利益	250	445
営業外収益		
受取利息	0	0
受取賃貸料	5	5
売電収入	2	2
保険金収入	—	5
その他	8	7
営業外収益合計	15	19
営業外費用		
支払利息	0	0
賃貸費用	1	1
投資有価証券評価損	3	—
売電費用	1	1
その他	6	0
営業外費用合計	12	4
経常利益	253	461
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産売却損	1	—
固定資産除却損	8	0
減損損失	—	56
投資有価証券評価損	—	10
特別損失合計	9	66
税金等調整前四半期純利益	244	394
法人税、住民税及び事業税	105	220
法人税等調整額	△14	△85
法人税等合計	90	134
四半期純利益	153	259
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	153	259

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年4月30日)
四半期純利益	153	259
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	△118
退職給付に係る調整額	△29	△26
その他の包括利益合計	△26	△145
四半期包括利益	127	114
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	127	113
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年2月1日 至 2019年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	パッケージ ソリューション 事業	メーリング サービス事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,810	888	5,699	414	6,113	—	6,113
セグメント間の内部 売上高又は振替高	20	0	20	10	31	△31	—
計	4,831	888	5,719	425	6,145	△31	6,113
セグメント利益	180	52	232	15	248	1	250

(注) 1 その他には、以下の事業が含まれております。

コンピュータ及び周辺機器類の販売、ソフトウェアの開発
医療機関用印刷物の製造販売及び医療機関用諸物品の販売
機械器具の自動制御装置及び電子回路の設計製造販売

- 2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年2月1日 至 2020年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	パッケージ ソリューション 事業	メーリング サービス事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,534	876	5,411	554	5,965	—	5,965
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18	—	18	10	29	△29	—
計	4,553	876	5,430	564	5,994	△29	5,965
セグメント利益	319	87	407	36	443	1	445

(注) 1 その他には、以下の事業が含まれております。

コンピュータ及び周辺機器類の販売、ソフトウェアの開発
医療機関用印刷物の製造販売及び医療機関用諸物品の販売
機械器具の自動制御装置及び電子回路の設計製造販売

- 2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

「パッケージソリューション事業」において、山口美和工場閉鎖の決定に伴い、該当する資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては56百万円であります。